19日・12月

# 平成26年12月20日(土)

### 歳末警戒の実施 ~南幌消防団~





南幌消防団では、年末の繁忙期を迎え、 南幌町内を83名の団員がそれぞれの地 域で警戒広報活動、警戒巡視を行ない、 火災件数の減少と消防団員の士気高揚 を目的に消防歳末警戒を実施しました。

### たくさんの意見が出されました! ~第14区地域の福祉を語ろう会~

第14区地域の福祉を語ろう会を、栄町コミュニティセンターで2回にわたり開催しました。 (参加人数: 1回目25名・2回目20名) 4~5名のグループに分かれ、14区の良いところや 課題の意見を出していただき、特に「行政区の交流」「一人暮らしの見守り・支え方」「高齢者 の交流・介護予防」についての話を深めていきました。参加者は14区住民の他に社会福祉協 議会や14区地域担当職員、保健福祉課職員も同じテーブルを囲み、終始なごやかな雰囲気で 話し合いました。





# あの上杉周大がやってきた ~179市町村ライブ~

農村環境改善センターにおいて、テレビ・ラジオ・CM等でも活躍している上杉周大さんが ボーカルを務める「THE TON-UP MOTORS」がライブを行いました。当日、100名以上の町内外 の方々が集まり、メジャー1stシングル「北海道ブギ」を南幌バージョンにした「南幌ブギ」 など3曲が演奏され、リズムに合わせ手拍子をするなど観客も一体となって会場を盛り上げ ました。





南幌中学校で南幌町仲間づくり「子ども会議」が開催され、南幌小学校6名、南幌中学校 10名、南幌高等学校9名の児童生徒25名が参加し、「いじめの防止・根絶」をテーマにした ポスターを作成しました。当日は、6グループに分かれ、小・中・高生が共同で作業し、 決められた時間内でポスターを作り上げ、最後に作品発表を行いました。完成したポスタ ーは、各学校、農村環境改善センター等に掲示されます。





## 今年は「未」のウッドパズルと和紙工芸品を寄贈 ~南幌めぐみ学園~

障がい者支援施設南幌めぐみ学園(栗林 和史総合施設長)の施設利用者と職員が 役場を訪れ、今年の干支にちなんで作っ た、「未」のウッドパズルと和紙工芸品を 寄贈いただきました。学園の利用者が10 日ほどかけて作った製品で、ウッドパズ ルは利用者の職業訓練と社会自立支援の 一環として毎年作られ、地域貢献として 役場と南幌みどり苑に寄贈されていま す。

乾燥した木材を使って、糸のこで切って 紙やすりで仕上げるなど、手間のかかる 作業を根気よく続けて完成させました。



### 姉妹町から竹が届きました 〜多良木町 椎葉教育長〜



児童交流で多良木町を訪問した際に御馳走になった、流し そうめんで用意していただいた手作りの竹の器と門松用の 竹が多良木町教育委員会椎葉教育長から届きました。 届いた竹で門松を作製し、役場庁舎の正面玄関に飾りまし





平成27年1月

\_ 7 日

9 Ш

## 平成27年出初式 ~南幌消防団~

南幌消防団出初式が行なわれました。町長、警察署 長、来賓による閲団後、消防署から役場まで分列行 進を行い、防火への決意を新たにするとともに防火 意識の高揚と啓発をしました。また、消防活動に功 績のあった方々へ表彰状が贈られました。

### 北海道知事表彰

勤労章(20年) 宍戸雅利 段坂敏昭

> 小林暢徳 青柳 勝

表彰状(10年) 堺 利徳

## 北海道消防協会長表彰

功績章 川股則夫

勤続章(30年) 藤田俊和 河合美智彦

勤続章(20年) 小林暢徳

勤続章(10年) 堺 利徳 福井広行



### 北海道消防協会支部長表彰

功績章 川股則夫 渡邉信光

橋本 寛 平尾佳也

勤続章(25年) 青木義春 高橋利次 瀬川 徹 立川久彦

山口杉義 岡部陽助 勤続章(15年)

勤続章(5年) 伊藤拓也

# 大きな筆で力いっぱいの作品を ~第40回新春書初め大会~

新年恒例の新春書初め大会が農村環境改善 センターで開催されました。南幌町歌の歌 詞から書初めに相応しい課題が出題され、参 加者は大きな筆で力いっぱいに書き上げま した。



### 【金賞受賞者】

渡辺柚那(幼児の部)

吉川 空(小学校1・2年生の部) 大野日向(小学校3・4年生の部)

村上 碧(小学校5・6年生の部)

谷川愛梨(中学校・高校の部)



### リングプル及びペットボトルキャップの寄贈 ~南幌町環境衛生組合~

南幌町環境衛生組合(佐藤秀雄組合長)では3R(環境活動)ならびに地球温暖化防止活動 の一環として、役場及びあいくるヘリングプル及びペットボトルキャップの回収ボックスを 設置し回収を行っております。今回、集められたリングプル(8.2kg)を南幌町社会福祉協議 会へ、ペットボトルキャップ (36.3kg) を全国障害者福祉援護協会北海道地区本部へそれぞ れ佐藤組合長より寄贈しました。寄贈したリングプルは車椅子や歩行器、ペットボトルキャ ップは難病と闘う子どもたちを支援するためのポリオワクチン代として交換されます。





## 自分で作れば なお美味しい! 親子で手打ちうどん ~あそびの達人特別教室~

18組の親子が参加して、南幌産の小麦「きたほなみ」を使ったのど越しバツグンのうどん作 りを体験しました。手こね、足ふみから茹で、水洗いまでの9つの手順を、生涯学習サポー ターが指導し、最後は茹で上がりをみんなで試食しました。

また、小麦粉の提供をいただいたJAなんぽろ農業振興課の髙橋義之係長から、「なんぽろの 小麦」と題し、品種や保存方法、小麦カレンダーのお話など、種まきからうどんが出来上が るまでを教わりました。





### スキー上手になったよ! ~小学生スキー教室~

小学生スキー教室が長沼スキー場で行われました。当初1月7日から9日で開催する予定で したが、雪不足により1週間延期しての開催となりました。教室に参加した小学1・2年生 39名は、南幌スキー連盟に所属するインストラクターの指導を受け、最終日には全員がリフ トに乗って頂上から滑走することができるようになりました。





### 交通事故ゼロを目指して ~交通安全祈願式~

今年1年間の交通安全を祈り、南幌町交通安全指導員会による交通安全祈願式が南幌神社で 行われました。悲惨な事故を起こさないよう「交通事故ゼロ」を目指して、一人ひとりが交 通安全を心がけましょう。



